

市民図書館所蔵のおすすめの本「2020年4月」

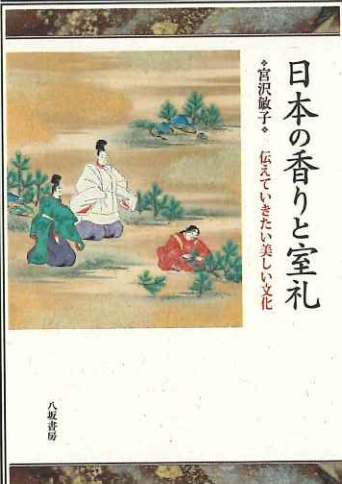
4月のおすすめの本

読書は、広い世界を知り、心の世界を豊かに育み、大きな楽しみを与えてくれます。
 日々成長する子どもたちにとっては健やかな人間形成の上で、読書は手助けをしてくれます。
 大分市民図書館司書が選んだ今月のおすすめの本です。

児童書

	『の』 junaida／著 [福音館書店]	本のタイトルが「の」。この「の」は普段ではわき役の助詞の「の」です。しかし、この本は「の」が主役です。「の」によってつながっていく世界が美しい絵とともに広がります。この本は絵本ですが、大人の方にもおすすめします。
	『しつないあそびの絵本』 WILLこども知育研究所／編・著 すみもとななみ絵 [金の星社]	小さな子どもがいる家庭では、外遊びができない日は何をして遊ばせようかと悩むことも多いでしょう。しかし、家の中だからこそできる身近な道具や体を使った遊びで楽しってみませんか。この本では、子ども同士で遊んでも大人と一緒に遊んでも楽しめる遊び紹介しています。託児や保育などで子どもと接する機会のある方は参考にしてみてください。子どもの豊かな発想力や感性に驚かされるかもしれませんね。

一般書

 『齋藤孝の音読de名著』 齋藤孝／著 〔宝島社〕	声に出して読む「音読」を知っていますか？音読は続けることで心にも体にもよい影響をもたらしてくれます。この本には、日本文学や短歌、そして童話などいろいろなジャンルの名著が一話一分で読むことができるので手軽に始めることができます。人物になりきってお芝居をするように読むことでさらに音読が楽しくなりますよ。
 『日本の香りと室礼』 宮沢敏子／著 〔八坂書房〕	古来より日本人は季節を大切に考え、その折々を楽しむ風習を今に伝えて来ました。この本では、“香り”にスポットを当て、物語の中に登場する香りや和歌に詠まれた香り、人々の生活の中で身にまどってきた香りについて美しい絵や写真を交え紹介しています。しっとりとした風雅の世界を味わってみたいくなる一冊です。

お問い合わせ

教育委員会事務局教育部社会教育課大分市民図書館

電話番号：(097)576-8241

ファクス：(097)544-5615